

国立大学法人東京農工大学病原性微生物等安全管理規程の一部改正

現行	改正	備考
<p>様式1</p> <p style="text-align: center;"><b>レベル2 病原性微生物等使用承認申請書 (新規・継続)</b></p> <p style="text-align: right;">令和 年 月 日</p> <p>東京農工大学長 殿</p> <p style="text-align: right;">実験責任者 (所属) _____ (氏名) _____</p> <p>下記のレベル2病原性微生物等（病原性微生物等安全管理規程（以下「規程」という。）別表1のBSL2又はABSL2に該当）の実験を申請します。実験の実施に当たっては法令等及び本学の規程を遵守します。</p> <p style="text-align: center;">記</p> <p>1. 病原性微生物等の分類：□ウイルス □細菌 □真菌 □寄生虫 □毒素</p> <p>2. 病原性微生物等の学名及び和名、系統、株、血清型等、分譲元機関名 (判明している情報は全てご記入ください。分譲元機関名については、自分で単離した場合や不明な場合は「～単離株」、「～研究室伝来株」とする等、由来のわかる情報をご記入ください。)</p> <p style="text-align: center;">(※規程別表1の該当生物に丸印を付けて当該頁のコピーを添付してください)</p> <p>3. 感染症法の特定病原体等（規程別表2）の該当の有無（ ）</p> <p>4. 監視伝染病病原体（家畜伝染病発生予防規程別紙2）の該当の有無（ ）</p> <p>5. 実験室の場所（キャンパス名、建物名称、室番号等）及びレベル2実験室の認定日</p> <p>6. 保管場所と保管方法</p> <p>7. 実験中のエアロゾル発生の有無（ ）</p> <p>8. 実験従事者（氏名及び職名又は学年）</p> <p>9. 実験期間（5年以内） 令和 年 月 日 ～ 令和 年 月 日</p> <p>10. 動物接種実験（該当があれば記入する） (1) 接種動物名称（ ） (2) 飼育場所（キャンパス名、建物名称、室番号等）及びレベル2実験室の認定日（ ） (3) 飼育装置は（ ）陰圧である/（ ）陰圧でない（○）を付ける (4) 飼育期間（5年以内）：令和 年 月 日～令和 年 月 日 (5) 規程別表1付表2のABSL2以上の該当の有無（ ）</p> <p>11. その他 特記事項（継続の場合は、前回届出年月日、前回承認番号、実験室の場所の追加・削除等）</p> <p style="text-align: right;">安全主任者による確認 (氏名) _____ 印</p>	<p>様式1</p> <p style="text-align: center;"><b>レベル2 病原性微生物等使用承認申請書 (新規・継続)</b></p> <p style="text-align: right;">令和 年 月 日</p> <p>東京農工大学長 殿</p> <p style="text-align: right;">実験責任者 (所属) _____ (氏名) _____</p> <p>下記のレベル2病原性微生物等（病原性微生物等安全管理規程（以下「規程」という。）別表1のBSL2又はABSL2に該当）の実験を申請します。実験の実施に当たっては法令等及び本学の規程を遵守します。</p> <p style="text-align: center;">記</p> <p>1. 病原性微生物等の分類：□ウイルス □細菌 □真菌 □寄生虫 □毒素</p> <p>2. 病原性微生物等の学名及び和名、系統、株、血清型等、分譲元機関名 (判明している情報は全てご記入ください。分譲元機関名については、自分で単離した場合や不明な場合は「～単離株」、「～研究室伝来株」とする等、由来のわかる情報をご記入ください。)</p> <p style="text-align: center;">(※規程別表1の該当生物に丸印を付けて当該頁のコピーを添付してください)</p> <p>3. 感染症法の特定病原体等（規程別表2）の該当の有無（ ）</p> <p>4. 監視伝染病病原体（家畜伝染病発生予防規程別紙2）の該当の有無（ ）</p> <p><u>5. 外為法の貨物令2条の2の該当の有無（ ）</u> <u>細菌・真菌の場合は、独立行政法人 製品評価技術基盤機構 (NITE) の微生物有害情報リストで検索できる。</u></p> <p><u>6. 実験室の場所（キャンパス名、建物名称、室番号等）及びレベル2実験室の認定日</u></p> <p><u>7. 保管場所と保管方法</u></p> <p><u>8. 実験中のエアロゾル発生の有無（ ）</u></p> <p><u>9. 実験従事者（氏名及び職名又は学年）</u></p> <p><u>10. 実験期間（5年以内）</u> 令和 年 月 日 ～ 令和 年 月 日</p> <p><u>11. 動物接種実験（該当があれば記入する）</u> (1) 接種動物名称（ ） (2) 飼育場所（キャンパス名、建物名称、室番号等）及びレベル2実験室の認定日（ ） (3) 飼育装置は（ ）陰圧である/（ ）陰圧でない（○）を付ける (4) 飼育期間（5年以内、<u>年度縛り</u>）：令和 年 月 日～令和 年 月 日 (5) 規程別表1付表2のABSL2以上の該当の有無（ ） <u>(6) 動物実験委員会の承認番号（ ）</u> <u>同時申請の場合にはその申請書を添付し、この申請書の承認後に動物実験委員会に申請する場合にはそのことを明記すること。また、動物実験承認期間は年度締め1年以内であるが、延長可能なので予定があればその旨、記載する。</u></p> <p><u>12. その他 特記事項（継続の場合は、前回届出年月日、前回承認番号、実験室の場所の追加・削除等）</u></p> <p style="text-align: right;">安全主任者による確認 (氏名) _____ 印</p>	<p>改正理由</p> <p>貨物令二の二条の注意喚起の追記</p> <p>動物実験等に関する規定第8条7の注意喚起</p>

様式2	様式2	改正理由
<p>レベル2 病原性微生物等使用実験終了・中止報告書</p> <p>令和 年 月 日</p> <p>東京農工大学長 殿</p> <p>実験責任者 (所属) _____ (氏名) _____</p> <p>レベル2病原性微生物等を使用した実験を終了・中止しましたので報告します。実験終了・中止後のレベル2病原性微生物等の取扱いについては下記のとおりです。</p> <p>記</p> <p>1. 病原性微生物等の分類： <input type="checkbox"/>ウイルス <input type="checkbox"/>細菌 <input type="checkbox"/>真菌 <input type="checkbox"/>寄生虫 <input type="checkbox"/>毒素</p> <p>2. 病原性微生物等の学名及び和名、系統、株、血清型、分譲元機関名</p> <p>3. 承認番号：</p> <p>4. 実験期間 年 月 日 ～ 年 月 日</p> <p>5. 実験終了・中止後のレベル2病原性微生物等の措置について</p> <p>(1) 廃棄処分した場合はその滅菌方法</p> <p>(2) 実験責任者が継続して管理する場合はその保管場所と保管方法</p> <p>(3) 移管する場合は病原性微生物等の名称とその後の管理責任者 (所属・氏名) ㊟</p> <p>(4) 実験期間中においてレベル2病原性微生物等を譲渡した場合は、譲渡先の管理責任者の所属・氏名</p> <p>安全主任者 (氏名) _____ 印</p>	<p>レベル2 病原性微生物等使用実験終了・中止報告書</p> <p>令和 年 月 日</p> <p>東京農工大学長 殿</p> <p>実験責任者 (所属) _____ (氏名) _____</p> <p>レベル2病原性微生物等を使用した実験を終了・中止しましたので報告します。実験終了・中止後のレベル2病原性微生物等の取扱いについては下記のとおりです。</p> <p>記</p> <p>1. 病原性微生物等の分類： <input type="checkbox"/>ウイルス <input type="checkbox"/>細菌 <input type="checkbox"/>真菌 <input type="checkbox"/>寄生虫 <input type="checkbox"/>毒素 <u>外為法の貨物令2条の2の該当の有無 ( )</u></p> <p>2. 病原性微生物等の学名及び和名、系統、株、血清型、分譲元機関名</p> <p>3. 承認番号：</p> <p>4. 実験期間 年 月 日 ～ 年 月 日</p> <p>5. 実験終了・中止後のレベル2病原性微生物等の措置について</p> <p>(1) 廃棄処分した場合はその滅菌方法</p> <p>(2) 実験責任者が継続して管理する場合はその保管場所と保管方法</p> <p>(3) 移管する場合は病原性微生物等の名称とその後の管理責任者 (所属・氏名) ㊟</p> <p>(4) 実験期間中においてレベル2病原性微生物等を譲渡した場合は、譲渡先の管理責任者の所属・氏名</p> <p>安全主任者 (氏名) _____ 印</p>	<p>改正理由</p> <p>貨物令二の二条の注意喚起の追記</p>

<p>様式3</p> <p style="text-align: center;"><b>レベル3 病原性微生物等使用承認申請書 (新規・継続)</b></p> <p style="text-align: right;">令和 年 月 日</p> <p>東京農工大学長 殿</p> <p style="text-align: center;">実験責任者 (所属) _____  (氏名) _____</p> <p>下記のレベル3病原性微生物等（病原性微生物等安全管理規程（以下「規程」という。）別表1のBSL3又はABSL3に該当）の実験を申請します。実験の実施に当たっては法令等及び本学の規程を遵守します。</p> <p style="text-align: center;">記</p> <p>1. 病原性微生物等の分類： <input type="checkbox"/>ウイルス <input type="checkbox"/>細菌 <input type="checkbox"/>真菌 <input type="checkbox"/>寄生虫</p> <p>2. 病原性微生物等の学名及び和名、系統、株、血清型等、分譲元機関名 (判明している情報は全てご記入ください。分譲元機関名については、自分で単離した場合や不明な場合は「～単離株」、「～研究室伝来株」とする等、由来のわかる情報をご記入ください。)</p> <p style="text-align: center;">(※規程別表1の該当生物に丸印を付けて当該頁のコピーを添付してください)</p> <p>3. 感染症法の特定病原体等（規程別表2）の該当の有無（            ）</p> <p>4. 監視伝染病病原体（家畜伝染病発生予防規程別紙2）の該当の有無（            ）</p> <p>5. 実験室の場所（キャンパス名、建物名称、室番号等）及びレベル3実験室の認定日</p> <p>6. 保管場所と保管方法</p> <p>7. 実験中のエアロゾル発生の有無（            ）</p> <p>8. 実験従事者（氏名及び職名又は学年）</p> <p>9. 実験期間（1年以内） 令和 年 月 日 ～ 令和 年 月 日</p> <p>10. 動物接種実験（該当があれば記入する） (1) 接種動物名称（            ） (2) 飼育場所（キャンパス名、建物名称、室番号等）及びレベル3実験室の認定日 (            ） (3) 飼育装置は（    ）陰圧である/（    ）陰圧でない（○）を付ける (4) 飼育期間（1年以内）：令和 年 月 日～令和 年 月 日 (5) 規程別表1付表2のABSL3以上の該当の有無（            ）</p> <p>11. その他 特記事項（継続の場合は、前回届出年月日、前回承認番号、実験室の場所の追加・削除等）</p> <p style="text-align: right;">安全主任者による確認 (氏名) _____ 印</p>	<p>様式3</p> <p style="text-align: center;"><b>レベル3 病原性微生物等使用承認申請書 (新規・継続)</b></p> <p style="text-align: right;">令和 年 月 日</p> <p>東京農工大学長 殿</p> <p style="text-align: center;">実験責任者 (所属) _____  (氏名) _____</p> <p>下記のレベル3病原性微生物等（病原性微生物等安全管理規程（以下「規程」という。）別表1のBSL3又はABSL3に該当）の実験を申請します。実験の実施に当たっては法令等及び本学の規程を遵守します。</p> <p style="text-align: center;">記</p> <p>1. 病原性微生物等の分類： <input type="checkbox"/>ウイルス <input type="checkbox"/>細菌 <input type="checkbox"/>真菌 <input type="checkbox"/>寄生虫</p> <p>2. 病原性微生物等の学名及び和名、系統、株、血清型等、分譲元機関名 (判明している情報は全てご記入ください。分譲元機関名については、自分で単離した場合や不明な場合は「～単離株」、「～研究室伝来株」とする等、由来のわかる情報をご記入ください。)</p> <p style="text-align: center;">(※規程別表1の該当生物に丸印を付けて当該頁のコピーを添付してください)</p> <p>3. 感染症法の特定病原体等（規程別表2）の該当の有無（            ）</p> <p>4. 監視伝染病病原体（家畜伝染病発生予防規程別紙2）の該当の有無（            ）</p> <p><u>5. 外為法の貨物令2条の2の該当の有無（            ）</u> <u>細菌・真菌の場合は、独立行政法人 製品評価技術基盤機構（NITE）の微生物有害情報リストで検索できる。</u></p> <p><u>6. 実験室の場所（キャンパス名、建物名称、室番号等）及びレベル3実験室の認定日</u></p> <p><u>7. 保管場所と保管方法</u></p> <p><u>8. 実験中のエアロゾル発生の有無（            ）</u></p> <p>9. 実験従事者（氏名及び職名又は学年）</p> <p><u>10. 実験期間（1年以内）</u> 令和 年 月 日 ～ 令和 年 月 日</p> <p><u>11. 動物接種実験（該当があれば記入する）</u> (1) 接種動物名称（            ） (2) 飼育場所（キャンパス名、建物名称、室番号等）及びレベル3実験室の認定日 (            ） (3) 飼育装置は（    ）陰圧である/（    ）陰圧でない（○）を付ける (4) 飼育期間（1年以内、<u>年度縛り</u>）：令和 年 月 日～令和 年 月 日 (5) 規程別表1付表2のABSL3以上の該当の有無（            ） <u>(6) 動物実験委員会の承認番号（            ）</u> <u>同時申請の場合にはその申請書を添付し、この申請書の承認後に動物実験委員会に申請する場合にはそのことを明記すること。</u></p> <p><u>12. その他 特記事項（継続の場合は、前回届出年月日、前回承認番号、実験室の場所の追加・削除等）</u></p> <p style="text-align: right;">安全主任者による確認 (氏名) _____ 印</p>	<p>改正理由</p> <p>貨物令二の二条の注意喚起の追記</p> <p>動物実験等に関する規定第8条7の注意喚起</p>
--	--	--

<p>様式4</p> <p><b>レベル3 病原性微生物等使用実験終了・中止報告書</b></p> <p>令和 年 月 日</p> <p>東京農工大学長 殿</p> <p>実験責任者 (所属) _____ (氏名) _____</p> <p>レベル3病原性微生物等を使用した実験を終了・中止しましたので報告します。 実験終了・中止後のレベル3病原性微生物等の取扱いについては下記のとおりです。</p> <p>記</p> <p>1. 病原性微生物等の分類： <input type="checkbox"/>ウイルス <input type="checkbox"/>細菌 <input type="checkbox"/>真菌 <input type="checkbox"/>寄生虫</p> <p>2. 病原性微生物等の学名及び和名、系統、株、血清型等、分譲元機関名</p> <p>3. 承認番号：</p> <p>4. 実験期間 年 月 日 ～ 年 月 日</p> <p>5. 実験終了・中止後のレベル3病原性微生物等の措置について</p> <p>(1) 廃棄処分した場合はその滅菌方法</p> <p>(2) 実験責任者が継続して管理する場合はその保管場所</p> <p>(3) 移管する場合は病原性微生物等の名称とその後の管理責任者 (所属・氏名) ㊟</p> <p>(4) 実験期間中においてレベル3病原性微生物等を譲渡した場合は、譲渡先の管理責任者の所属・氏名</p> <p>安全主任者 (氏名) _____ 印</p>	<p>様式4</p> <p><b>レベル3 病原性微生物等使用実験終了・中止報告書</b></p> <p>令和 年 月 日</p> <p>東京農工大学長 殿</p> <p>実験責任者 (所属) _____ (氏名) _____</p> <p>レベル3病原性微生物等を使用した実験を終了・中止しましたので報告します。 実験終了・中止後のレベル3病原性微生物等の取扱いについては下記のとおりです。</p> <p>記</p> <p>1. 病原性微生物等の分類： <input type="checkbox"/>ウイルス <input type="checkbox"/>細菌 <input type="checkbox"/>真菌 <input type="checkbox"/>寄生虫 <u>外為法の貨物令2条の2の該当の有無 ( )</u></p> <p>2. 病原性微生物等の学名及び和名、系統、株、血清型等、分譲元機関名</p> <p>3. 承認番号：</p> <p>4. 実験期間 令和 年 月 日 ～ 年 月 日</p> <p>5. 実験終了・中止後のレベル3病原性微生物等の措置について</p> <p>(1) 廃棄処分した場合はその滅菌方法</p> <p>(2) 実験責任者が継続して管理する場合はその保管場所</p> <p>(3) 移管する場合は病原性微生物等の名称とその後の管理責任者 (所属・氏名) ㊟</p> <p>(4) 実験期間中においてレベル3病原性微生物等を譲渡した場合は、譲渡先の管理責任者の所属・氏名</p> <p>安全主任者 (氏名) _____ 印</p>	<p>改正理由</p> <p>貨物令二の二条の注意喚起の追記</p>
--	--	------------------------------------

様式5	様式5	改正理由
<p style="text-align: center;"><b>レベル3 病原性微生物等供与申請書</b></p> <p style="text-align: center;">令和      年      月      日</p> <p>東京農工大学長 殿</p> <p style="text-align: center;">実験責任者 (所属) _____  (氏名) _____</p> <p>下記のレベル3病原性微生物等（病原性微生物等安全管理規程（以下「規程」という。）別表1のBSL3又はABSL3に該当）の供与について申請します。</p> <p style="text-align: center;">記</p> <p>1. 病原性微生物等の分類： <input type="checkbox"/>ウイルス <input type="checkbox"/>細菌 <input type="checkbox"/>真菌 <input type="checkbox"/>寄生虫</p> <p>2. 病原性微生物等の学名及び和名、系統、株、血清型等、分譲元機関名  (規程別表1の該当生物に丸印を付けて当該頁のコピーを添付してください)</p> <p>3. 感染症法の特定病原体等（規程別表2）の該当の有無（      ）</p> <p>4. 監視伝染病病原体（家畜伝染病発生予防規程別紙2）の該当の有無（      ）</p> <p>5. 本学での実験承認年月日と整理番号 (      年      月      日、      )</p> <p>6. 供与先 (1) 大学等（及びその機関）の名称  (2) 病原性微生物等を用いる実験室の名称及び設備等  (3) 被供与側実験研究管理責任者の連絡先  (4) 被供与側実験研究管理責任者の病原性微生物等取扱経歴</p> <p>7. 搬出方法 <input type="checkbox"/>郵送 <input type="checkbox"/>持参 <input type="checkbox"/>その他（具体的に：      )</p> <p>8. 供与予定年月日      年      月      日</p> <p>9. その他 特記事項</p> <p>10. 添付書類（申請書に添付のこと） (1) 本学での実験承認書の写し (2) 被供与側の承認書の写し</p> <p style="text-align: center;">安全主任者による確認  (氏名) _____ 印</p>	<p style="text-align: center;"><b>レベル3 病原性微生物等供与申請書</b></p> <p style="text-align: center;">令和      年      月      日</p> <p>東京農工大学長 殿</p> <p style="text-align: center;">実験責任者 (所属) _____  (氏名) _____</p> <p>下記のレベル3病原性微生物等（病原性微生物等安全管理規程（以下「規程」という。）別表1のBSL3又はABSL3に該当）の供与について申請します。</p> <p style="text-align: center;">記</p> <p>1. 病原性微生物等の分類： <input type="checkbox"/>ウイルス <input type="checkbox"/>細菌 <input type="checkbox"/>真菌 <input type="checkbox"/>寄生虫</p> <p>2. 病原性微生物等の学名及び和名、系統、株、血清型等、分譲元機関名  (規程別表1の該当生物に丸印を付けて当該頁のコピーを添付してください)</p> <p>3. 感染症法の特定病原体等（規程別表2）の該当の有無（      ）</p> <p>4. 監視伝染病病原体（家畜伝染病発生予防規程別紙2）の該当の有無（      ）</p> <p>5. 本学での実験承認年月日と整理番号 (      年      月      日、      )</p> <p>6. 供与先 (1) 大学等（及びその機関）の名称 <u>(国外の場合には事前に総務部法務・コンプライアンス課の確認を得ること。)</u>  (2) 病原性微生物等を用いる実験室の名称及び設備等  (3) 被供与側実験研究管理責任者の連絡先  (4) 被供与側実験研究管理責任者の病原性微生物等取扱経歴</p> <p>7. 搬出方法 <input type="checkbox"/>郵送 <input type="checkbox"/>持参 <input type="checkbox"/>その他（具体的に：      )</p> <p>8. 供与予定年月日      年      月      日</p> <p>9. その他 特記事項</p> <p>10. 添付書類（申請書に添付のこと） (1) 本学での実験承認書の写し (2) 被供与側の承認書の写し</p> <p style="text-align: center;">安全主任者による確認  (氏名) _____ 印</p>	<p>輸出時の 貨物令二の二条の 注意喚起の追記</p>